

主題：アブラハム、イサク、ヤコブの神

メッセージ 16

ヤコブの神 (6)

神の家としての召会の予表——ルベン、シメオン、レビ、ユダ、ゼブルン、
イッサカルに関して約束された祝福の内在的な意義

聖書：創 49:1-15

I. ヤコブの十二人の子は最後に、イスラエルの十二部族、すなわち、すべての信者から成る神の家、神のイスラエルとしての召会の予表となりました——ガラテヤ 6:16.

I テモテ 3:15. ヘブル 3:5-6 :

- A. ヤコブが命において円熟した結果、命が満ちあふれ、彼は神の家を建造するために祝福をもって預言しました—— Prov. 4:18. 創 49:7, 10. 48:14-16. 49:1-28. 参照, I コリント 14:4 後半, 31.
- B. ヤコブが自分の子に関して預言的に語ったことは何であれ、召会の予表、絵であって、イスラエルの子たちにだけでなく、召会に、また信者たちの経験にも適用されるべきです—— I コリント 10:6.

II. ルベンに関する預言は、肉的な情欲の汚れに関する警告であり、シメオン・レビに関する預言は、天然の性情の破壊に関する警告です——創 49:3-6 :

- A. ルベンには誕生の卓越性がありましたが。彼の汚れのゆえに、長子の権を失い、死ぬ危険性、あるいは大いに減少する危険性があるようになりました—— 3-4 節. 申 33:6. I コリント 6:17-20. I テサロニケ 4:3-8. I コリント 9:27. ピリピ 1:20. ローマ 6:12-14. 8:2. 12:2. 16:20. II テモテ 2:22.
- B. シメオン・レビは彼らの性情による残虐性のゆえに、ヤコブから何の祝福も受けませんでした。後ほど、レビは更新され造り変えられた方法で、絶対的に神の權益のために彼の性情を用い、祭司職を受けました——創 49:5-6. 34:25-30. 申 22:6-7. 出 32:26-28.

III. ユダに関する預言は、四福音書(福音の内容)におけるキリストを描写しており、ゼブルンに関する預言は、使徒行伝における福音(聖霊の風によって生まれた)を輸送することを描写しており、イッサカルに関する預言は、書簡における召会生活の実行(神の建造のため)を描写しています——創 49:8-15 :

- A. ユダに関する預言は、キリストの良き知らせ——キリストの勝利、キリストの王国、キリストにある享受と安息を描写しています：
 - 1. ユダは、詩的に若い獅子にたとえられており、究極の勝利者としてのキリストの予表です—— 8 節. 啓 5:5.
 - a. キリストは勝利において、敵に打ち勝ち、獲物を享受した後、満足の内にうづくまる若い獅子として予表されています(創 49:9 前半)。これは、十字架における敵に対するキリストの勝利の絵であり(コロサイ 2:15. ヘブル 2:14)、彼の勝利の結果としての昇天における彼の満足と安息の絵です(エペソ 4:8)。
 - b. キリストはまた生み出す雌獅子であり、彼の「獅子の子」としての多くの勝利者を生み出します——創 49:9. 参照, 箴 28:1. 啓 22:5.
 - 2. キリストはその権威と王職において、平和をもたらす方、すなわち、すべての諸

国民が服従し従う方として、来られます——創 49:10. エペソ 2:14-15 :

- a. 王職の象徴である杖は(詩 45:6. ヘブル 1:8), キリストの王的権威を表しています。杖が決してユダから離れないとは, 王職が決してキリストから離れないことを意味します(啓 11:15. 22:1, 3)。わたしたちはキリストの支配の下にいて, キリストに代わってサタン, 罪, 死を支配しなければなりません(コロサイ 2:19. ローマ 5:17)。
 - b. 「平和をもたらす方」を意味する「シロ」は, 再来におけるキリストを指しており, 彼は平和の君であり, 全地に平和をもたらします——イザヤ 9:6-7. 2:4. ローマ 14:17. コロサイ 3:15. 参照, マタイ 14:22-33. 参照, ヨブ 3:25. 箴 3:25-26。
3. キリストはその勝利と王職のゆえに, わたしたちによって享受されて, わたしたちの安息, すなわち, わたしたちの完全な平和と全き満足になることができます——創 49:11-12 :

- a. わたしたちのろばをぶどうの木につなぐことが表徴していることは(11 節前半), わたしたちの天然の命における労苦と奮闘をやめて, キリスト, すなわち, 命の源である生ける方の中で安息することです(ヨハネ 15:1, 5. マタイ 11:28-30)。
- b. わたしたちの衣服をぶどう酒で洗い, わたしたちの着物をぶどうの汁で洗うことが表徴していることは(創 49:11 後半), わたしたちの振る舞い, わたしたちの日ごとの歩みを, キリストの命の豊富を享受することの中に浸し込むことです(マタイ 9:17)。
- c. 目がぶどう酒によって赤く, 歯が乳によって白いことが表徴していることは(創 49:12), キリストの豊富な命を享受することによって死から命へと造り変えられることです(ヨハネ 10:10. 士 9:13)。歯が白いことは, 神の言を食物として取り入れ, 神の言を語って他の人を養う, 健全で健康な機能を表徴しています(エペソ 6:19)。

B. ゼブルンに関する預言は, 福音の宣べ伝えを描写しています :

1. 港であるゼブルンは, ガリラヤの一部であり, その場所で主イエスは王国の福音を宣べ伝えるご自身の務めを開始しました——創 49:13. マタイ 4:12-23. 28:7, 10, 16-20。
2. わたしたちは, ガリラヤ人の宣べ伝える者, すなわち, 福音の「船」になって, 「岸」であるキリストから, 祈りを通して, 天の風である聖霊の力によって, 御言の中にあるキリストの豊富をもってこぎ出して, 全世界へと到達することができます——使徒 1:8. 2:2-41. 4:31. 詩 68:1, 11, 18-19, 27。

C. イッサカルに関する預言は, 召会生活に関するものです :

1. 福音の宣べ伝えの結果である真の召会生活の中で, わたしたちは宗教的な羊の囲いの間(外)で, 満足のうちに安息して, 心地よいキリストを良き地として享受します——創 49:14-15 前半. 申 33:18 後半。
2. このような享受の結果は, かしらであるキリストによって割り当てられた奉仕を, わたしたちが進んで遂行することです。このような奉仕は, 主人にささげられる贈り物となって, 彼を満足させます——創 49:15 後半. I コリント 12:4-6, 18, 28. エペソ 2:10. 4:11-12. 参照, ローマ 15:16。

第四十九篇

- 1 すべての国々の民よ、これを聞け。世界に住むすべての者よ、耳を傾けよ。
- 2 低い者も、尊い者も、富む者も、貧しい者も、共どもに。
- 3 わたしの口は知恵を語り、わたしの心は英知を告げる。
- 4 わたしはたとえに耳を傾け、豎琴に合わせてわたしのなぞを解き明かそう。
- 5 どうしてわたしは、災いの日に、恐れなければならないのか？
わたしを取り囲んで中傷する者の悪意を。
- 6 自分の財産に信頼する者どもや、豊かな富を誇る者どもを。
- 7 人は自分の兄弟をも買い戻すことはできない。
自分の身代金を神に払うことはできない。
- 8 魂の贖いしらは、高価であり、永久にあきらめなくてはならない。
- 9 人はとこしえまでも生きながらえるであろうか？ 墓を見ないであろうか？
- 10 彼は見る。知恵のある者たちが死に、愚か者もまぬけ者もひとしく滅び、
自分の財産を他人に残すのを。
- 11 彼らは、心の中で、彼らの家は永遠に続き、その住まいは代々にまで及ぶと思い、
自分たちの土地に、自分たちの名をつける。
- 12 しかし人は、その栄華のうちにとどまれない。人は滅び失せる獣に等しい。
- 13 これが愚か者どもの道、
彼らに従い、彼らの言うことを受け入れる者どもの道である。セテ
- 14 彼らは羊のようにシェオールに定められ、死が彼らの羊飼いとなる。
朝は、直ぐな者が彼らを支配する。彼らの形はなくなり、
シェオールがその住む所となる。
- 15 しかし神はわたしの魂をシェオールの手から買い戻される。
神がわたしを受け入れてくださるからだ。セテ